

# Chase a Dream

## 夢に向かって羽ばたけ ①

### 目指すは何でもできる オールラウンドプレイヤー



「夢」は今年の全国大会で入賞すること」と、大きな目標に向かって練習に励んでいる、平戸中学校3年の松浦ゆうきさん。昨年の県中総体柔道女子44kg級で優勝するなど、これまででも多くの大会で好成績を収めている実力者です。

松浦さんは5歳から柔道を始め、現在は、部活と週3回の道場通いで、技を磨いています。得意技は「背負い投げ」。小さいころからの得意技で「最近はおく試合でも決まるようになってきました」と、今では格段に精度が上がってきています。

「私は、練習の時から試合を想定しながらやっています。そうすることで、緊張感が出て自然と集中することができます」と、練習に対する意識の高さがうかがえます。また「試合前は、必ずイメージトレーニングを行い、勝つイメージを大切にしています。それと、大会が近づくと、よく大会に出た時の夢を見るんですよ」と、試合前の緊張が垣間見える一面も。

目標にする選手を尋ねると「福岡県の1つ学年が上の選手ですね。全国大会を2連覇していて、寝技も立ち技も何でもできるオールラウンドな選手で、私もそのような選手になりたいです」と、声を弾ませながら答えます。

また「指導者の先生たちは、技術的なことだけでなく、礼節もしっかり指導してくれるので、感謝しています。親には柔道を習わせてくれてありがとうと言いたいですね」と、感謝の気持ちも忘れず夢に向かって頑張っている姿に、無限の可能性を感じました。

#### 応援団から一言

『今、この瞬間を大切に』 母・しのぶさん

幼いころ、体を動かすのが大好きな反面、自分の意志を貫こうとする、言わば頑固者でした。

柔道を通して弱い自分を受け入れ、挑戦し続けることで、人として成長していると感じています。すべてのことに感謝し、自分を信じて今できることを精一杯頑張してほしいと願っています。



平戸中学校  
3年  
松浦ゆうきさん  
岩の上町

母、兄、姉とも柔道経験者という柔道一家。  
課題という体力強化に向け、日々練習に邁進中